

問 マリンパーク費中、風力発電施設保守点検料として220万円支出されているが、故障で羽が止まっているが、この金額の保守点検料がかかるのか

答 基本的に電気は通してあるので、少し風があれば、羽は回る。故障は発電機部分であり、それ以外の部分のメンテナンスは、当然かかってくる。なお、修理にかかる経費2,400万円は、全額保険で対応できる見込みである。

問 マリンパーク費中、償還金利子及び割引料の全額978万3,000円が不用額となっているが、理由は何か

答 風力発電施設はNEDOとの共同開発であり、4年間は国庫納付する必要がある。施設自体が、本年1月25日から稼働していない状態にあるため、国へ納付する金額の確定

が遅れたことにより、17年度は執行残とし、あらためて18年度の補正予算に計上することとした。

問 住宅管理費中、市営住宅の修繕料と植栽管理委託料を合わせると2,000万円を超えるが、1件当たりの家賃を月4万円とすれば、年間で50件以上の家賃収入が、これによって無くなるということがあるか

答 計算上はそういうことになるが、今後、都市計画課が主体となって市営住宅ストック計画を策定する中で、市営住宅のあり方を検討しなければならぬと考える。現在、1件当たりの退居にかかる住宅修繕料は、借主負担を除いても25万〜30万円程度かかっている。

問 今後は、老朽化した市営住宅を建て替えるよりも、民間の空きアパートを借上げて、家賃を補填

広沢団地



八千代団地

する等の方策も検討すべきではないか

答 それらを含めて市営住宅ストック計画の中で検討していきたい。

問 事務局費中、育英奨学金事業に4,382万円支出されているが、これらの奨学金の返済状況について説明願いたい

答 決算では、13年度〜17年度分として7名145万円の未収金があったが、保証人等にも強く返済を求め、現時点では3名に減っている状況にある。

第2決算審査 特別委員会

平成17年度一般会計歳入歳出決算の認定のうち、市民部・教育委員会の所管に属する事項について

問 幼稚園費中、14節から15節へ1,885万円流

用されているが、理由は何か

答 現在御前崎小学校の放課後児童クラブとして活用している。

問 これは御前崎、白羽幼稚園の建設工事において、当初予定していた仮設園舎を取りやめて、旧比木幼稚園、旧信漁連事務所を使用したことに伴ういた経費の流用である。

問 学校給食費に関連し、学校給食費の未納状況はどうか

答 決算の時点で、17年度分282万3,290円（保護者数96名分）が未納となっているが、18年度においても引き続き徴収は行っている。

問 旧信漁連事務所は、市で買取ったが、利用方法は確定したか



旧信漁連事務所

